

会 議 録

会議名 (審議会等名)	相模原市社会福祉審議会第 3 5 回 (令和 2 年度第 1 回) 高齢者福祉等専門分科会 (書面開催)			
事務局 (担当課)	地域包括ケア推進部 地域包括ケア推進課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 9 2 2 2 (直通)			
開催日時	令和 2 年 7 月 3 日 (金) ~ 7 月 6 日 (月)			
開催場所	(書面開催)			
出席者	委員	1 2 人 (別紙のとおり)		
	その他	/		
	事務局	/		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数
公開不可・一部不可の場合は、その理由	書面会議のため			
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 議 題</p> <p>(1) 第 8 期高齢者保健福祉計画の策定について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 第 8 期高齢者保健福祉計画及び第 4 期高齢者居住安定確保計画の一体的策定について</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 日常生活圏域における地域の課題や取組の方向性等を検討する区域について</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 策定体制について</p> <p style="padding-left: 20px;">エ 計画構成案について</p> <p style="padding-left: 20px;">オ 策定スケジュールについて</p> <p>3 閉 会</p>			

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(〇 は委員の発言、 △ は事務局の発言)

1 開会

2 議題

(1) 第 8 期高齢者保健福祉計画の策定について

ア～オの議題について、事務局案のとおり承認された。

質疑・意見等

ア 第 8 期高齢者保健福祉計画及び第 4 期高齢者居住安定確保計画の一体的策定について

- 高齢者の変化による過程をどう繋いでいくか。従前からの観察が非常に重要と考える。
- 予測される高齢者施設の必要数だけではなく、地域包括ケアの観点から高齢者施設をどこに配置すべきかという議論が必要である。
- アとイは相互が深く関連していると思われるので、この関連がシンプルにわかりやすく示されると良い。
- 市の課題を明確にするということが重要である。

イ 日常生活圏域における地域の課題や取組の方向性等を検討する区域について

- 人口密度が高い地域において、支援が届かない人がでないよう（孤独死等）配慮が必要である。
- 現在の日常生活圏域にどんな社会資源があるのか、特に医療や福祉の資源が推計される高齢者人口当たりどの程度あるのか検討材料として必要であると考え

エ 計画構成案について

- 第 7 期高齢者保健福祉計画の成果指標における目標設定の考え方は、計画のアウトカムを示す大変優れた部分であると考え。是非この良さを活かした時期計画としてほしい。

3 閉会

以上

相模原市社会福祉審議会 高齢者福祉等専門分科会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	出欠席
1	相 澤 由 美	相模原人権擁護委員協議会	出席
2	石 川 敦	相模原公共職業安定所	出席
3	石 黒 雄 彦	相模原市老人クラブ連合会	出席
4	牛 尾 良 一	相模原市自治会連合会	出席
5	大久保 祐 次	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会	出席
6	大 貫 君 夫	相模原市民生委員児童委員協議会	出席
7	梶 川 義 人	日本虐待防止研究・研修センター	出席
8	佐 藤 聡一郎	一般社団法人相模原市医師会	出席
9	島 森 政 子	特定非営利活動法人 相模原市障害児者福祉団体連絡協議会	出席
10	杉 本 榮 治	特定非営利活動法人相模原ボランティア協会	出席
11	田 中 雄一郎	相模原市歯科医師会	出席
12	戸 塚 英 明	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会	出席

(敬称略、50音順)